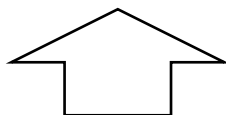


# 平成 30 年度教育研究計画

学校教育目標 考え、実践する生徒の育成 ～やる気、元気、前向き～

## 1. 研究主題

主体的・協働的に学び、自分の考えを深める生徒の育成  
～資質・能力を育む「課題発見・解決学習」の授業づくり【課題の設定に焦点を当てて】～



学習指導	人間関係づくり
育成する資質・能力	
1. スキル	
「深く考える力」(思考力)	「様々な価値観の受容」 「自己の発信」(コミュニケーション能力)
2. 意欲・態度	
「学ぶ意欲」(主体性)	「他と関わる意欲」(協調性)
3. 価値観・倫理観	
「自らの伸長を捉える力」(自己理解)	「自尊感情」(アイデンティティ)

## 2. 研究の目的

### (1) 海田町

- 夢未来ビジョン - 『夢を持ち、夢を語ることのできる』児童生徒の育成

- ①各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりする児童生徒
- ②主体的に学習に取り組む態度、将来に渡って学び続ける力をもつ児童生徒

### (2) 海田中

課題の設定に焦点をあてた「課題発見・解決学習」の授業の実践と、系統的、継続的な生徒同士の人間関係づくりを通して、考え、実行する生徒を育成する。

## 3. 目標達成のための手立て

### (1) 学習指導

- ①1人1本以上研究授業を実施し、授業協議会で指導のあり方を振り返る。
- ②月2回以上の授業参観する、または他の先生の授業にTTで参加する。
- ③研究部が理論研修を実施する。

## (2) 人間関係づくり

- ①学級開きから数時間の学活を利用して、SGE, SST を実施する。
- ②SGE, SST の理論研修を通して、学年実態に応じた取組内容を検討する。
- ③夏休みにサテライト研修で知見を深める

講座名 生徒指導・教育相談「人間関係形成能力の育成」 開催日 8月3日(金)

## 4. 成果指標

- (1) 全教員が年度末に授業チェックリスト「1 授業準備」8項目すべてにチェックを入れている。
- (2) 全教員が年度末に授業チェックリスト「2 授業の導入部分」(7)(8)(9)(10)すべてにチェックを入れている。
- (3) 研究授業で学習指導と人間関係づくりについて肯定的な意見が全体の70%以上となっている。
- (4) 21世紀型能力育成総合対策事業(海中21)の前期・後期アンケートの結果  
※授業チェックリストは別紙参照

## 5. 授業協議会の協議の視点

- ・課題の設定が生徒に問いや疑問を持たせるものになっていたか
- ・授業における生徒同士の人間関係づくりを意識した指導となっているか

※研究授業をされた先生が視点を設定するなど、上述の2つの視点をより具体的にして協議する予定。

## 6. 海田中学校の授業スタイル

- (1) 授業を進める上でおさえるべきポイント
  - ・課題の設定段階で生徒にどのように問いや疑問を持たせるか
  - ・課題の設定の内容とめあての内容に整合性があるか
  - ・中心発問等の授業の山場における想定問答が事前に十分できているか
  - ・授業の山場が生徒の思考を深めるように、フィードバックできているか
  - ・授業においてペア活動やグループ活動を毎時間設定し、生徒同士の学び合いの場を提供しているか

(2) 学習サイクル

内容	教員	生徒
1 課題の設定・提示 2 手立てを明確にしたねらいの設定	<p><b>生徒にとって内発的な動機付けができる課題の設定をし、提示する</b></p> <p>本時の「めあて」の提示と確認をする</p>	<p><b>課題を発見したり、把握したりする</b>とともに「めあて」を確認することで、学習の見通しをもつ</p>
3 課題解決  ○主体的な思考が深まる発問の設定	<p>個でしっかり考える発問・設問と時間確保をする</p> <p>※生徒にとって<b>内発的な動機付けやねらいにせまるような発問・設問</b></p> <p><b>【主体的な思考が深まる発問の視点】</b></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>〔比較する〕〔多面的に見る〕〔理由付ける〕〔関連付ける〕〔推論する〕〔構造化する〕〔分類する〕</p> </div> <p>※<b>意欲を高める肯定的評価</b></p>	<p><b>本気で考え、判断し、進んで表現する</b></p>
○ 学び合い（協働）	<p>ペア・グループ・全体などで意見交流を仕組む</p> <p>※①学び合いのサイクル（個⇒ペア・グループ・全体⇒個）</p> <p>②生徒の発言をつなぐ</p> <p>③聴く姿勢・態度の指導</p> <p>※<b>意欲を高める肯定的評価</b></p>	<p>自分の考えを伝えたり、周りの考えを聴いたりすることで、①考えを深める②理解の補充③新たな気付き</p> <p><b>（協働的な学び）</b></p>
4 振り返り	<p>振り返りシートや適用問題に取り組み、つけたい力がついたかを見る</p>	<p>振り返りシートや適用問題に取り組み、つけたい力がついたかを振り返る</p>
家庭学習・自主学習 補習・補充	<p>学習内容を定着させるための家庭学習の設定や状況に応じて、放課後や長期休業時に補充を目的とした補習を行う</p>	<p>家庭学習に時間をかけて、しっかり取り組む</p> <p>補習により、理解の補充を行う</p>